

全国知事会会長・国民運動本部長コメント  
(第2次岸田内閣の発足を受けて)

第2次岸田内閣が発足したことを心からお祝い申し上げます。

全国知事会としては、新型コロナウイルス感染症対策に加え、ポストコロナを見据えた地方創生の推進・強化が急務です。

新型コロナウイルス感染症の感染状況は全国各地において落ち着きを見せていますが、第6波を見据えた対策が欠かせません。第5波までの経過や対策の効果等について十分な分析を早急に行った上で、自治体と十分に協議し、2兆円規模での地方財源確保を含め、実効ある対策の断行を求めます。

また、ポストコロナ時代においては、地方部と都市部がそれぞれの持つ強みや特徴を伸ばし、より魅力があり、力強い日本を形作ることが求められます。

この点については、岸田総理が提唱している「新しい資本主義」と、全国知事会が提言している「地方部と大都市部が共に輝く地方創生の実現」とも方向性を一にする「デジタル田園都市国家構想」の実現を希求します。

全国知事会としては、新型コロナウイルス感染症の拡大によって生じた様々な社会の変化を踏まえ、コロナ禍前よりも良い日本を創生するため、岸田内閣とともに全力で邁進してまいりたいと思います。岸田総理には、近日中に取りまとめる経済対策の効果的かつ早期の実施を含め、引き続き地方との連携を緊密にした上で各種政策に取り組んでいただくことをお願い申し上げます。

令和3年11月10日

全国知事会会長

平井 伸治

全国知事会国民運動本部長

村井 嘉浩